



交通

ふくしま

福島県交通安全シンボルマーク

2021年7月(第206号)

発行所

一般社団法人 福島県交通安全協会
福島県交通安全活動推進センター
福島市町庭坂字大原1-1
電話 024-591-5038
編集発行人 佐藤 正人
<http://kenankyo.ec-net.jp/>

県内の交通事故発生状況(6月30日現在)

区分	令和3年	令和2年	増減
件数	1,456件	1,639件	-183件
死者	20人	25人	-5人
傷者	1,671人	1,959人	-288人

交通安全 年間スローガン

「わたります
止まるやさしさ ありがとう」

皆様方には、日頃から交通安全活動を始め、警察業務の各般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。貴協会は、地域の交通安全活動の中核として、各季の交通安全運動を始めとした街頭啓発活動やドライバー総参加によるセーフティチャレンジ事業など、県内の交通事故防止に大きく寄与しておりますことに改めて感謝を申し上げます。

さて、県内の交通情勢についてですが、現在のところ、交通事故の発生件数、亡くなられた方、怪我をされた方とも、前年と比較し減少しておりますが、昨年と同様、交通事故で亡くなられた方の半数以上が高齢者の方が占めるなど、未だ予断を許さない状況であります。

このため、県警察といたしましては、更なる交通事故防止対策を推進するため「福島セーフティーファイブの『柱』」をキャッチフレーズとして、「高齢者の交通事故防止」、「薄暮時と夜間の交通事故防止」、「横断歩行者の保護」、「交差点における交通事故防止」「シートベルト・チャイルドシートの着用の徹底」の五つを重点対策に掲げ、交通事故による犠牲者の更なる減少を目指して、交通指導取締りや広報啓発活動を推進しているところであります。

会員の皆様方におかれましては、交通安全活動及び交通安全意識の向上に資する活動など、一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々のご発展と会員皆様方のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ、挨拶といたします。

就任のご挨拶



佐治
誠

誠

免許更新の申請・講習同日実施を開始

事前予約制～令和3年7月1日から予約受付開始

対象の方

次の全ての条件を満たす方

- ①更新連絡書（はがき）の講習区分が優良運転者に該当する方
- ②郵送（有料）による新免許証の受取を希望する方
- ③住所地を管轄する警察署管内にお住みの方

対象期間

更新期間中（誕生日の前後1か月）

予約方法

予約は、平日の午前8時30分から午後5時までです。
電話で予約する前に、運転免許証、更新連絡書（はがき）、筆記用具を準備してください。

予約先

住所地を管轄する警察署まで電話により予約してください。

瑞宝單光章を受章

福島県交通安全協会副会長

羽田トモ子氏

当協会副会長（福島地区交通安全協会長）羽田トモ子氏が民生・児童委員としての功労により、春の叙勲で瑞宝單光章を受章されました。同氏は福島



令和二年度
一般土團法

一般社団法人福島県交通安全協会 定時総会を開催

令和三年度当協会の定時総会は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、書面決議により開催され理事全員の同意を得て、原案どおり可決承認されました。事業計画では、県民を交通事故の惨禍から守り安全で快適な交通社会の実現を目指し、本年も前年に引き続き、「交通事故総量抑制対策」「高齢者の被（加）害交通事故防止対策」に加え特別重点事項として「交通死亡事故の抑止」を掲げ諸対策を推進することとしました。

理事の選任（新任のみ）

理事 佐藤 信成（福島県トラック協会会長）

星 千津子（福島県指定自動車教習所協会副会長）
時雄（猪苗代地区交通安全協会会长）

宇内一広（会津坂下地区交通安全協会会長）



令和三年度 ドライバー総参加の 「セーフティヤレンジ事業」実施中

本年で二十六年目を迎える令和二年度ドライバー総参加の「セーフティ チャレンジ事業」がスタートしました。

この事業は、三人一組のドライバーがお互いに注意し合い、励まし合いながら無事故・無違反を目指すことによって、交通ルールの遵守と交通マナー向上など、県民の交通安全意識を更に高め交通事故減少の定着化を目的としております。

期間中、無事故・無違反を達成し、その結果を報告したチームの中から予備抽選に当選したチームには、本抽選で豪華な特別賞が贈呈されるほか、無事故・無違反を達成した参加チームの全員にもれなく達成記念品が贈呈されます。

さらに、六十五歳以上の方が一チームに二人以上参加のシルバーチームには、一般抽選とは別にシルバー枠の抽選があります。



シートベルトは全席着用

シートベルト非着用の3つの危険

車内で全身を強打する

時速60kmで壁などに激突すると、高さ14mのビルから落ちるのと同じ衝撃を受け、全身がハンドルなどにたたきつけられることになります。

車外に放り出される

衝突の勢いが激しいと、車外に放り出され、路面に体を強打したり、後続車にひかれる可能性があります。

同乗者に被害を与える

衝突の勢いで、後部座席同乗者が前の座席にぶつかり、前の席の人がシートとエアバックに挟まれ、頭に大けがをする危険性があります。

令和2年中の福島県内の四輪乗車中の死者24人中
シートベルト非着用者は11人で、うち **5人は着用**
していれば救命効果があったと思われます。



令和4年使用交通安全 年間スローガン(標語)の募集

応募期間

令和3年9月30日(木) ※当日消印有効

応募要領

応募方法:ハガキ1枚に1スローガン

◎一般部門A

(運転者(同乗者も含む)に呼びかけるもの)

◎一般部門B

(歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの)

◎子ども部門(中学生以下の応募可)

子供たちに交通安全を呼びかけるもの

お問い合わせ先

毎日企画サービス内「交通安全スローガン」係
☎ 03-6265-6815

令和3年度交通安全 ファミリー作文の募集

応募期間

令和3年9月10日(金) ※当日消印有効

応募区分

小学生の部、中学生の部

応募方法

◎小学1、2年生

400字から1,200字程度

◎小学生3~6年生

800字から1,200字程度

◎中学生 1,200字程度

お問い合わせ先

(株)ジェイレック内
「交通安全ファミリー作文コンクール係」
☎ 03-4218-2139



全国交通安全ポスターコンクールにおいて、
郡山市立明健中学校・長田満里奈さんの作品が
毎日新聞社賞を受賞したのでご紹介します。

令和三年度使用 全国交通安全ポスター入賞作品

お知らせ

本年4月「交通の方法に関する教則及び交通安全教育指針」の一部改正が行われました。

主な内容は、歩行者に関して『横断するときは、手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝えるようしましょう』などが追加されました。全ての年齢層の歩行者が対象です。

各地区の交通安全活動ニュース



春の交通安全運動の活動状況



高齢者交通教室を開催



小学生に交通安全教育教材を配付



街頭キャンペーン活動



商業施設でのキャンペーン活動



国道における広報啓発活動



春の交通安全運動出動式



春の交通安全運動出動式



大型店舗での啓発活動



街頭における広報啓発活動



新入学児童へのプレゼント



国道におけるウェーブ作戦

～交通安全協会へのご入会のお願い～

交通安全協会は、地域から悲惨な交通事故をなくし安全で住みよい街にするため、地域の皆様方とともに様々な交通安全活動を行っています。この活動は協会に加入していただいた皆様の会費により支えられております。会費は、皆様のお住いの地区交通安全協会の活動に活用させていただいております。

